



One for Children, All for Children

久我山青光学園

学園便り 5月号
校長 宮田 守
令和6年5月1日発行

「できた」「わかった」の喜びとともに



副校長 堀越 貴美子 (知的障害教育部門)

満開の桜とともに始まった始業式、入学式から3週間が過ぎ、初めは緊張気味だった幼児・児童・生徒たちも少しずつ慣れてきて、学習に落ち着いて取り組めるようになりました。今週末は4連休となりますが、ぜひいろいろなことにチャレンジしていただくとともに、疲れもたまってくる時期ですので、休養もできるとよいですね。

さて、5月上旬には個人面談が予定されております。まずは保護者の皆様と信頼関係を築き、お子様たちの御家庭での様子を共有させていただき、学校での様子をお伝えしながら、共通理解を図る機会とさせていただければと考えております。理想の姿を追い求めると、とかくできないことに焦点をあててしまいがちですが、今できることも含めて、ほんの少しの変化もしっかりと認め、褒めてあげたいものです。本校ではスモールステップで様々なことを学習していきますが、幼児・児童・生徒のよいところを見つけて褒めながら、自己肯定感を育てて参ります。そのために、一人一人の実態に応じた適切な課題を設定して、「できた」「わかった」という経験を積み重ね、タイミングよく「できたね」と褒めることで、子供たちの成長を支援していきます。個に応じた指導のために外部専門員を活用するなど、教職員の専門性の向上にも努めて参りますので、今年度も保護者の皆様の御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

視覚部門 中学部 学部主任 福田 麻子

暖かな日差しを受け、桜をはじめ多くの花々がきれいに咲き誇る心と春です。4月から新しい年度が始まり、1か月が過ぎました。様々な変化への心配よりも、新しさ、楽しさへの喜びが大きいようで、毎日子供たちの笑顔が見られたり元気な声が響き渡ったりしています。

先日、部門集会にて新入生歓迎会を行いました。新入生へのインタビューがあり、新入生の緊張しているけれども期待を膨らませている様子が伝わってきました。児童・生徒会長と副会長の企画したゲームでは子供たちだけでなく、教員も一緒に参加し、楽しくて和やかな会となりました。

また、今年度から視覚部門にスクールカウンセラーが来てくださることになりました。子供たちへは部門集会、保護者の皆様へは部門保護者会にて御紹介させていただきました。スクールカウンセラーが来校される日や相談の仕方等につきましては「スクールカウンセラーだより」等でお知らせしてまいります。

今年度も保護者の皆様の変わらぬ御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

知的部門 小学部 学部主任 戸屋あかり

新1年生や転入生を迎え、昨年度よりも大きな学部となりました。新しい友達や担任とも慣れ、それぞれの教室からは笑顔や元気な声があふれています。

各学年、新しい学習に取り組んでいきます。楽しみな反面、少し心配を感じることもあるかと思いますが、子供たち一人一人が「できた!」と実感できるような教育活動を進めていきたいと考えています。

今年度も保護者の皆様の御理解・御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

知的部門 中学部 学部主任 藤野 絵里子

進級をして1か月がたちました。3年生は最上級生としての自覚や後輩の見本になろうとする意識、2年生は中堅としての落ち着きがそれぞれ見られるようになりました。そんな先輩たちに迎えられた新1年生も、中学校生活に期待を寄せ、新しい授業や行事に目を輝かせて元気いっぱい励んでいます。

今年度も保護者の皆様の御理解・御協力をいただきながら、学部目標でもあります「将来の自立に向けて」という視点を大切に教育活動に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

【大切なお知らせ】 緊急時連絡先の学校携帯番号は以下のとおりです。

視覚障害教育部門080-7889-9656 知的障害教育部門080-7889-9657